

図書館だより



新図書館 いよいよ5月1日オープン!

新図書館は、予定どおりに工事が進み、3月21日に建物の引渡しを受け、建設運営研究会の委員が現地視察を行いました。今後は備品の搬入やシステムの設置、本の移動と棚への配置を行ってから蔵書点検をして、いよいよ開館となります。

予定どおり利用していただけるよう移転作業を進めるとともに、現在は外構工事に着手して急ピッチで工事を行っています。

◆新図書館のようす◆



6万5千冊を収容できる書架



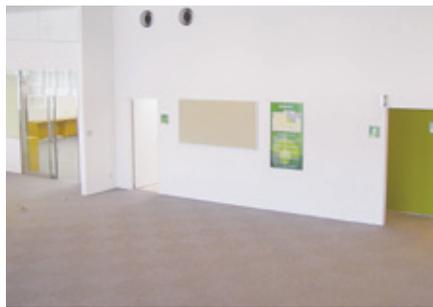
ボランティア室



資料を保管する書庫



幼児コーナー



ロビー



研修室

新図書館は、絹の白を基調として、糸を作り出す繭と桑の葉の緑を色彩やデザインに取り入れています。棚と棚の間の距離は、他館よりもゆったりとしたスペースになって、閲覧席が充実し、いろいろな場所に本を読める空間があります。また、インターネットで資料検索をしたり、郷土コーナーでじっくり資料を調べたりすることもでき、研修室は学習室として利用することもできます。

◆丸子金子図書館のようす◆

蔵書92,300冊の本は、それぞれの分類ごとに箱に詰めて移動しました。床に固定されていない書架も作業スペースを作るために移動し、現在は開館当日が思い出される状況です。

平成24年度は、解体工事が行われて更地となりますが、図書館として多くの皆様に親しまれ、ご利用いただきました45年という歴史を、膨大な本や資料を整理しながら職員一人ひとりがあらためて感じた移転作業となりました。



広くなった館内



棚だけになった書架



箱詰めされた本